

県岳連理事会報告

報告者 前川文雄

期日：平成 31 年 4 月 23 日（火）19：00～21：00

場所：シーハット大村コミセン 1F 第 1 会議室

出席：古川会長、前川理事長、渡邊遭対委員長、松崎競技委員長、古川国際委員長、藤田自然保護委員長、小畑ジュニア委員長、増田事務局長

理事：長崎山岳会(大塚(代))、商短大山岳会(汐除)、長崎山の会(泉)、学士山岳会(前波)、諫早山岳会(藤田)、長崎登高会(小宮)、大村山岳会(渡邊)、島原山岳会(上野)、北松山岳会(松園(代))、東彼山岳会(石丸)、高体連(小畑)

議事

- 1 平成 30 年度事業実績報告を承認した。第 29 回春季登山選手権は予備日も荒天のため中止。次年度開催とする。
- 2 事務局から平成 30 年度決算報告及び監事から会計監査報告があり、承認された。
- 3 2019 年度役員は現役員を再任した。任期は 2 年間。
- 4 2019 年度事業計画は開催日等を一部修正して決定した。
- 5 2019 年度予算は、提案通り決定した。
- 6 各委員会から以下のとおり報告があった。
 - 指導：指導員資格更新のための義務研修として実技講習会をしたい。
 - 競技：4 月 28 日九州ジュニアクライミング大会を開催する。130 人から申し込みあり。運営スタッフは NFA、保護者、高校生を中心に編成した。運営費のコスト削減により赤字は免れる見込み。
 - 遭対：指導委員長と一緒に夏山リーダー講師養成講習会を受講した、日山協では使用するテキストの修正作業中。九千部岳の固定ロープの状況を 3 月 17 日調査した。近日中に取り換え予定。多良岳レスキューネットワーク協議会とレスキュー研究会合同訓練は、5 月 29 日に萱瀬ダム運動公園で実施予定。
 - 自然：自然保護委員の役割の周知を行う。
 - ジュニア：6 月 1 日～2 日に雲仙山系で高校総体開催。長崎南高登山部が廃部となり、山岳部がある高校は大村(女子のみ)、大村工業(男子のみ)、北陽台(男女)の 3 校となった。
- 7 4 月 14 日開催の九州地区山岳協会総会について、30 年度事業、日山協の規程改正状況、不正経理問題の発生と処分の状況、30 年度決算と 2019 年度予算、九州ブロック大会のスタート順抽選結果、九州岳人のつどい開催予報、各県岳連における法人化及び名称変更状況等の報告があった。
- 8 2019 年度登山大会について、主管の東彼山岳会からコース変更の連絡があった。また、参加申し込みは、5 月 3 日（金）までに東彼山岳会事務局の石丸様へ連絡してほしい。
- 9 2019 年度県民体育大会は、各会の総務委員の提出をお願いする。第 1 回総務委員会は 6 月 29 日（土）午前 9 時から大村市コミュニティーセンターで開催する。
- 10 その他
 - ・日山協から要請があっていた岳連盟に「スポーツクライミング」の名称を入れることに

ついて、各会における検討結果の発表があり、変更する方向で9月の理事会に規約改正議案として提出することを決定した。令和2年4月1日変更予定。

- ・長崎山岳会の峯さんから連絡。6月15日（土）長崎平和会館ホールにおいて「安全のための知識と技術」と題して公開講座が開催される。主催は公社日本山岳ガイド協会
- ・遭対員委員長から連絡。気象台から火山への登山に対する注意事項を記載したものが発行されている。ぜひ、入手してほしい。
- ・事務局から連絡。4月14日開催のトレランは、岳連等から11名がスタッフ参加した。600人の参加があり、1人が骨折、3人が低体温症が発生した。後日、登山道の荒廃状況を調査したが、特に従前より荒れていた場所はなかった。但し、中岳と五家原岳だけの登りの場所は足場が悪い。
- ・北松山岳会から連絡。今年度末をもって退会したい。
- ・高体連から連絡。第2吹越から妙見、国見別れに登るルートが荒れている。北陽台山岳部が清掃登山をした。

1 1 事務連絡 早めの会費納入をお願いします。

次回理事会は、9月開催予定。